

大和多目的集会所

■所在地	北海道虻田郡豊浦町字大和 138-2	■木材使用量	28.25m ³
■設置者	豊浦町	■うち地域材	28.25m ³
■構造	木造平屋建	■使用樹種	カラマツ、タモ
■延床面積	124.21m ²		



◆施設の概要

既存集会所は元幼稚園として建てられた施設を増改築して使用していたため、現在の用途に合わなくなり、また、老朽化により雨漏り等の被害が多発していました。補修案も検討した結果、地域材を使用した新築の建物を設置することとしました。

◆工法等の特徴

建設コストの削減、出来るだけ多くの地域材を使用できるように配慮し、地域の業者が施工可能な木造在来工法としました。

◆整備に当たり苦慮したこと

地域材使用を指定していましたが、産地が重要であること（地材地消）の意識がなかなか浸透しておらず、理解を得ることに苦慮しました。

◆利用者の声

内装の木目がきれい、温かみを感じます。室内も明るく、木のぬくもりも感じられる施設です。